

## 企画展「むしのうんこ」

会期；平成16年3月3日（水）～5月31日（月）

場所；伊丹市昆虫館 2階第2展示室

\* この展示は入館料のみでござんいただけます

「いきものはみんな、食べて、うんこをする」。人間にとっても身近な「いきている証」の「うんこ」に焦点をあて、普段はなかなか気づかない昆虫のうんこをみることで、昆虫の生態や暮らしに興味をもていただきたいと考えました。また「うんこ」という視点から昆虫をはじめとする「いきもの」のからだの不思議や環境とのつながり、いのちや自然といった幅広い気づきや発見につながることをめざします。

全体的な雰囲気は「うんこはきたないもの」という固定観念をはらうような展示室です。特に解説文や展示品はおとな、こどもともに楽しめるものとしています。五感（かたち・色、におい、さわるなど）で感じ、クイズやぬいぐるみなどで遊びながら、うんこへの興味をひきだす参加体験型展示を中心にしています。

本企画展において、約60種類の昆虫のうんこを展示します。

### 展示内容

解説パネル展示・・・「うんこがでるまで」

人と昆虫の消化器系や消化の仕組みを解説します。昆虫のうんことおしっこ  
このちがいやうんこの形の秘密を紹介します。

生体展示・・・「今日のうんこ」

オオクワガタ・ナナフシ・カマキリ・ナミアゲハなどが、その日にした  
うんこを間近にみる ことができるように展示します。

映像展示・・・「あっ、うんこでた！」

昆虫がうんこをしている瞬間 を上映します。巨大便器模型のなかの画面  
をのぞきながら、映像をみることができます。

プレイコーナー（靴を脱いで遊べるスペース）・・・「ぬいぐるみで遊ぼう！」

・うんこぬいぐるみ

**30倍の大きさに拡大したうんこのぬいぐるみ** で、エサと昆虫とうんこを関連づけるクイズ形式。カブトムシ幼虫、オオカマキリ、アマミナナフシ、ヤママユ幼虫、ナミアゲハ幼虫、オオゴキブリ、ショウリョウバッタの7種類を展示します。伊丹市昆虫館オリジナルのぬいぐるみです。

・うんこをするぬいぐるみ

カブトムシ幼虫とナミアゲハ幼虫の2種類。**お腹から手を入れてお尻からうんこを出して遊べます。** 伊丹市昆虫館オリジナルのぬいぐるみです。

うんこ観察コーナー

- ・カブトムシ幼虫が蛹になるまでにするうんこの量とエサを展示します。1万個のうんこを壁面に並べます。
- ・ナナフシのうんこ・卵・植物の種をめぐりパネルクイズ形式で展示します。
- ・いろいろなうんこを自由に観察するテーブルコーナーです。虫眼鏡や顕微鏡を使って観察できます。
- ・昆虫のうんこをミニチュア便器（協力 東陶機器株式会社）にサンプルを入れて展示します。どの昆虫がしたうんこなのかをクイズ形式で紹介します。

体験型展示・・・「どのくらいするの？うんこ」

人と等身大にしたオオゴマダラ（チョウ）幼虫を壁面に描き、サイズを比較しながら、実際に1日のうんこ数や1個の重さを体験できます。

解説パネル展示・・・「土にかえるうんこ、土にかえす虫」

フンコロガシやセンチコガネなどエサとしてうんこを利用する昆虫（分解者）やオオゴキブリ、カブトムシ幼虫、ダンゴムシ、ミミズなど朽ち木や落ち葉をエサにしている昆虫の働きについて紹介します。落ち葉などを分解していく時間経過を写真や生体展示で展示します。

うんこ関連の本・絵本

蔵書コーナーにて約20冊を展示します。

うんこ染め

**昆虫のうんこを利用した染色を紹介**。植物質をエサとしている昆虫のうんこから抽出した染液で染めました。糸玉やその糸で織ったタピストリーを昆虫の紹介とともに展示します。アマミナナフシ、ツダナナフシ、カブトムシ幼虫、オオゴマダラ幼虫、コノハチョウ幼虫の5種類です。

うんこ染めについては、プレス用実演説明会を2/20に実施する予定です

## 施設案内

名称 伊丹市昆虫館（いたみしこんちゅうかん）  
所在地 〒664-0015 兵庫県伊丹市昆陽池 3-1 昆陽池公園内  
電話番号 072-785-3582 Fax 番号 072-785-2306  
ホームページ <http://www.itakon.com/> E-mail [ge7n-skmt@asahi-net.or.jp](mailto:ge7n-skmt@asahi-net.or.jp)  
開館時間 9：30～16：30（入館は16：00まで、チョウ温室は10：00から）  
料金 大人400円、中・高校生200円、3歳～小学生100円  
休館日 毎週火曜日（ゴールデンウィークの5/4・5は臨時開館）  
交通 電 車：阪急伊丹駅またはJR伊丹駅下車、伊丹市営バス乗り換え。  
市営バス：両駅とも4番のりばから乗車、  
「松ヶ丘」停下車徒歩10分、または「玉田団地」停下車徒歩2分  
自 動 車：国道171号線伊丹市役所前交差点北進  
駐車場 昆陽池公園立体駐車場 156台（2時間まで400円、以降30分ごとに100円）  
大型バス駐車場（予約制）（大型バス1000円、マイクロバス800円）

本件に関する問い合わせ：

伊丹市昆虫館 TEL 072-785-3582 FAX 072-785-2306

担当：角正・坂本まで

HPもご参照ください <http://www.itakon.com/>

（企画展案内は2月下旬ごろアップ予定です）